


監 事 意 見 書

独立行政法人通則法第38条第2項の規定に基づき、平成19年6月12日から同月21日まで、独立行政法人国際観光振興機構（以下、「機構」という。）の平成18事業年度の決算について監査を行った結果、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書及びこれらの附属明細書）及び決算報告書に関する監事の意見は、次のとおりです。

- 1 財務諸表は、法令及び機構の規程の定めるところに従い、機構の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 決算報告書は、法令及び機構の規程の定めるところに従い、機構の収入及び支出の状況を正しく示しているものと認めます。

平成19年6月22日

監事 藤原 利紘 

監事 長岡 孝 